第 8 版　2026 年 9 月 16 日

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和 3 年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第 1 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名]　網膜色素上皮細胞における LRRK2 の発現制御

［研究代表機関名・長の氏名］北海道大学病院・病院長　南須原　康行

[研究代表者名・所属]　北海道大学病院・眼科・診療講師　董 震宇

［研究機関名・研究責任者名・機関の長の氏名］

東京都健康長寿医療センター・理事長　鳥羽 研二

東京都健康長寿医療センター研究所　齊藤 祐子

[研究の目的]　加齢黄斑変性の発生メカニズムの解明に役立てるため。

[研究の方法]

〇対象となる患者さん

兎眼性角膜炎、眼瞼・結膜・眼内腫瘍の患者さんで、2015 年 1 月 1 日から 2029 年 10 月 31 日の間に、治療のため眼球を摘出し、摘出眼球の保管に同意された方。
東京都健康長寿医療センターにおいて、2001 年 7 月 1 日から 2023 年 5 月 31 日の間に、脳検体を保管することにご家族の方が同意され、高齢者ブレインバンクに登録された方の内、死後の病理学的解析によりパーキンソン病あるいはレビー小体型認知症と診断された方。また、同施設、同期間に、脳検体を保管することにご家族の方が同意され、高齢者ブレインバンクに登録された方の内、顕著な神経疾患なしと診断された方。

〇利用する検体・カルテ情報

検体：眼球組織標本
　　パーキンソン病あるいはレビー小体型認知症の脳標本と顕著な神経疾患なしと診断された脳標本

カルテ情報：診断名、年齢、性別、眼科的所見、検査結果（画像検査）

〇送付方法

この研究は、上記の研究機関で実施します。上記の検体は、α−シヌクレインの解析、眼球のマクロファージ(体の中の異物を食べて掃除する細胞)の局在の解析のために、北海道大学病院眼科医局に宅配便で送付します。上記のカルテ情報は、α−シヌクレインの解析のために北海道大学病院眼科医局に、宅配便あるいは電子的配信で送付します。

[研究実施期間]

実施許可日～2030年10月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

＊上記の研究に検体および情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

［北海道大学病院（研究代表機関）の連絡先・相談窓口］

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目
北海道大学病院　眼科　　担当医師　水門　由佳
電話　011- 706 - 5944　　FAX　011-706-5948